

- 全面的に Web インターフェースを採用。
- リモート環境からでもネットワーク状態を確認可能。
- ユーザと保守窓口の連携をスムーズにし、迅速な障害対応をサポート。

監視仕様

監視時間指定	非監視時間帯指定可能		
監視間隔	1分～60分の1分間隔で指定可能		
機器種別	サーバ	サーバ、プリンタ/複合機	
	ネットワーク	ファイアウォール、ルータ、ロードバランサー、L3スイッチ、L2スイッチ、無線AP	
	その他	冗長機器構成、クライアントPC、その他の端末	
監視項目	死活監視	ICMP死活 ネットワークインタフェース TCPサービスポート	
	トラフィック監視	通信トラフィック	
	稼働監視	稼働状況監視	
	リソース監視		CPU使用率 メモリ使用率 ディスク使用率
		ログ監視	Syslog Windowsイベントログ
	Trap受信	SNMP Trap	
	障害通知	メール送信、外部コマンド	

監視機器数に制限はありませんが、500台程度までの機器数を推奨します。

推奨動作環境

【isNetSentry-S™ サーバ】

CPU	Intel® Core™ 2 Duo 2.0GHz 以上
メモリ	2GByte 以上
HDD	100GByte 以上の空き容量
OS	Microsoft® Windows Server®

【isNetSentry-S™ 管理クライアント】

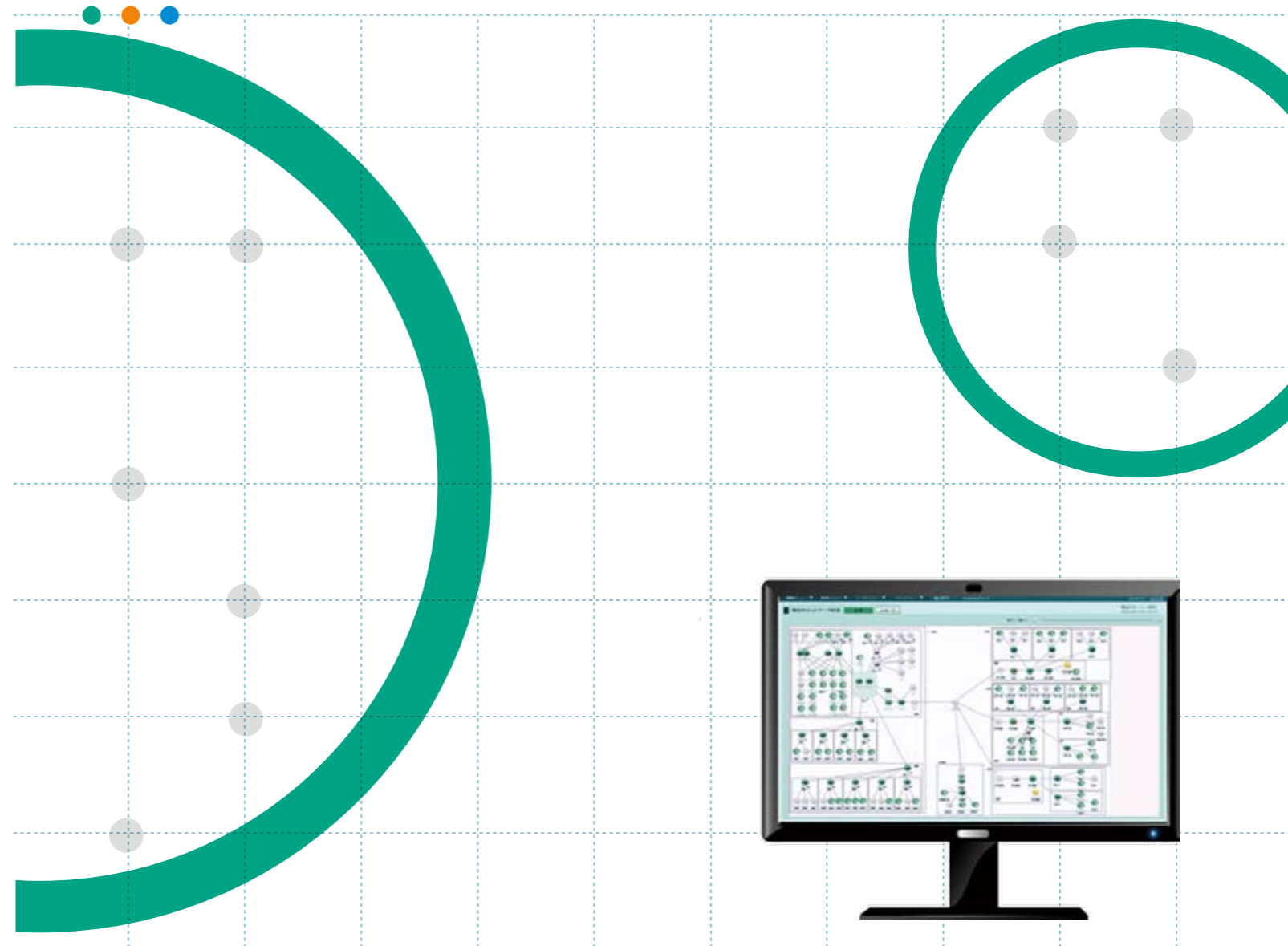
CPU	Intel® Core™ 2 Duo 1.3GHz 以上
メモリ	1GByte 以上
OS	Microsoft® Windows®
モニタ解像度	1280x1024 以上
ソフトウェア	Windows® Internet Explorer® 8.0 以上 Adobe® Flash® Player 10.0 以上

※Microsoft, Windows, Windows Server, Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 ※Adobe, Flash は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
 ※Intel, Intel Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標または登録商標です。
 ※その他の社名、製品名などは、一般に各社の表示、商標または登録商標です。

サーバ&ネットワーク監視システム

isNetSentry-S™

アイエス・ネットセントリー エス™



サーバ/ネットワークの監視からPCの稼働監視まで マルチベンダー環境の情報システムを「見える化」

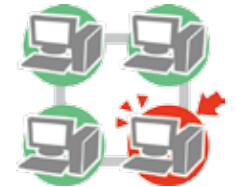
isNetSentry-S™ は「見やすさ」「わかりやすさ」を追求した低価格のサーバ監視/ネットワーク監視ツールです。

初めてネットワーク管理を行う方から、長年システム管理を担当されている方まで、幅広くご利用いただけるように設計されたソフトウェア製品です。



isNetSentry-S™ の「見える化」は

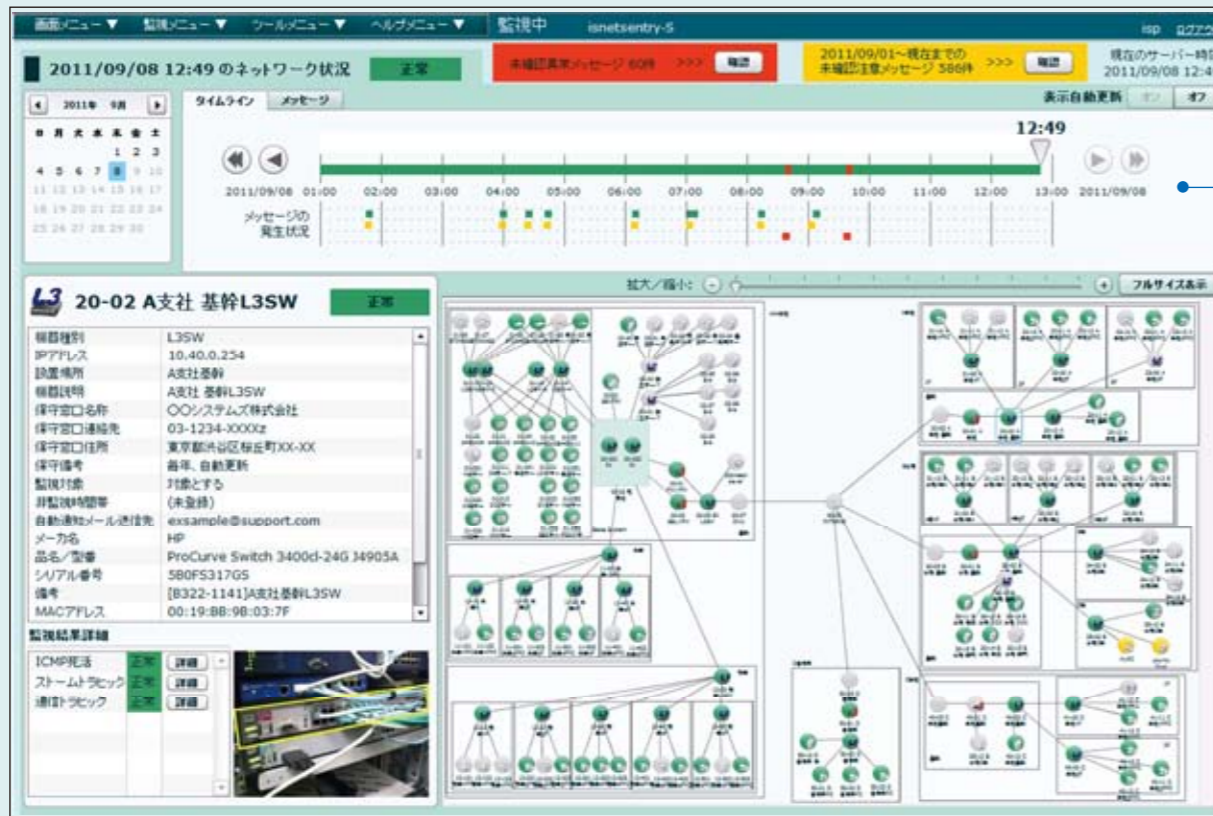
WEBインターフェースを採用することにより、従来の情報システムの「見える化」からクラウド上に構築した情報システムの「見える化」まで、ローカル/リモートの環境を問わず幅広い利用が可能となります。従来の専用コンソール製品では実現できなかったネットワークポロジの全体俯瞰機構は、情報システムの利用者むけパネルとしてユーザへの情報提供を可能としました。任意のタイミングで過去にさかのぼりコンピュータ資源の利用状況などを確認することで、クラウド管理に必要なシステム資源割当ての適正化を支援します。



見える わかる 伝える

監視画面

見える 一画面に時間・全体構成・個別機器の情報が表示され、全体の情報を容易に把握できます。



【タイムラインタブ/メッセージタブ】
過去にさかのぼって指定時刻のネットワーク状態、機器状態を再現。

詳細情報

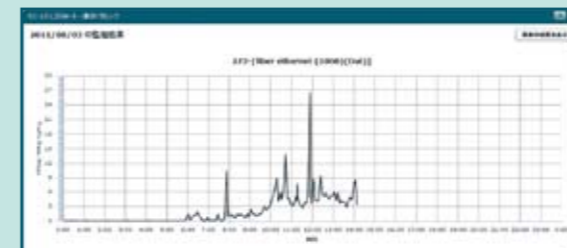
わかる 一目で現在/過去の正常・注意・異常などの状況が把握できます。

ログ情報 (Windowsイベントログ, Syslog, SNMP Trap)



ログ情報は、テキスト形式で表示。検索・キーワード表示により、着目テキストを抽出。埋もれそうなキーワードをわかりやすく表示します。

リソース情報 (CPU使用率, メモリ使用率, ディスク使用率, 通信トラフィック)



リソース情報は、グラフ形式で表示。24時間の動きが一目でわかります。

死活情報 (ICMP死活, ネットワークインタフェース, TCPサービスポート)

IPアドレス	10:30:00	10:35:00	10:40:00	10:45:00	10:50:00	10:55:00	11:00:00
234-100.255	○	○	○	○	○	○	○
237-100.255	○	○	○	○	○	○	○
238-100.255	○	○	○	○	○	○	○
239-100.255	○	○	○	○	○	○	○
240-100.255	○	○	○	○	○	○	○
241-100.255	○	○	○	○	○	○	○
273-100.255	○	○	○	○	○	○	○
275-100.255	○	○	○	○	○	○	○
277-100.255	○	○	○	○	○	○	○

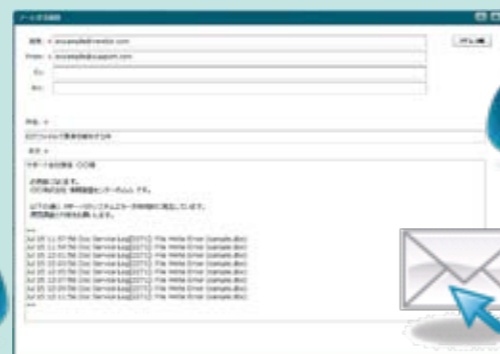
死活情報は、テキスト形式または表形式で表示。Switchなどの通信機器のポート Up/Down状況をわかりやすく表示します。

伝える

エスカレーション支援機能により
ダウンタイムの短縮につなげます。

機器情報表示エリアでは、機器の設置場所・保守サポートの連絡先、メーカー名、ベンダ名、品名/型番など保守に必要な情報を表示。緊急時の連絡先、連絡方法を登録することで、ネットワーク状況を見ながら障害の詳細情報を電話やメールでサポート担当へ連絡。

状況確認とエスカレーション



isNetSentry-S™ 機能一覧

◆監視機能

- ネットワーク状態監視
 - 指定時刻表示
- 冗長機構監視
- 機器監視 (非監視時間帯指定)
- 稼働監視
- 結果表示
 - グラフ形式
 - 表形式
 - テキスト形式

◆アラーム通知機能

- 自動メール送信
- 外部コマンド自動実行

◆エスカレーション支援機能

- メール送信
- 保守窓口管理
- アドレス帳管理

◆メッセージ機能

- 検知メッセージ一覧表示
- メッセージ検索

◆機器管理機能

- 登録機器一覧表示
- 機器設定 (CSV形式一括登録)
- 監視設定
- ネットワーク図編集

◆ユーザ管理機能

- ユーザー一覧表示
- ユーザ設定
- パスワード設定

◆ユーティリティ機能

- データメンテナンス
- 障害通知設定

◆統計情報出力機能

- 稼働状況出力
- トラフィック状況出力